Tokyo Shinkin Bank

Report 2024

令和５年4月１日 ▶▶▶ 令和６年3月31日

皆様のお役にたつ
東京信用金庫

ごあいさつ

皆さまには、平素より私ども東京信用金庫をお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

本年も、当金庫に対するご理解をより深めていただきますよう、ディスクロージャー誌「Tokyo Shinkin Bank Report 2024」を作成いたしましたので、ぜひご一読くださいますようお願い申し上げます。

令和５年度の我が国の経済環境は、令和５年５月に新型コロナの感染症法上の位置付けが５類感染症に移行したことにより、経済社会活動の正常化が進み、個人消費やインバウンド消費が持ち直すなど景気の回復傾向がみられました。一方で、ロシアのウクライナへの侵攻が継続するなかコロナ禍からの回復もあり、世界的な物価上昇が生じたことに加えて、円安進行による輸入物価の高騰等で国内でも物価が上昇するなど経済環境が大きく変化しました。また、金融環境におきましては、日本銀行が令和６年３月に、これまで続いた「長短金利操作付き量的・質的金融緩和政策」を撤廃するとともに、マイナス金利政策を解除するなど、金融正常化に踏み出し金利情勢が大きく変動することとなりました。

このような中、当金庫では、中期経営計画の２年目として「預貸金の安定的な増加と将来に向けた営業基盤の強化」をはじめとした７つの基本課題に取組んでまいりました。

具体的には、引き続き「伴走支援型融資制度」や「ウクライナ情勢対応融資」、市・区の制度融資等を通じた資金繰り支援に積極的に取組むとともに、地域事業者に寄り添った本業支援に努めました。

その結果、当期は、預金残高が１兆2,168億円（前期末比+145億円）、貸出金残高が7,610億円（前期末比+56億円）とともに増加し、損益面では、コア業務純益が63.9億円と14期連続で増加するとと

最も身近で、
最も頼りにされる
金融機関を目指して

もに、自己資本比率は期末で初めての10%台となる10.30%となりました。

さて、令和６年度につきましては、コンプライアンスに徹した預貸金本業重視の業務運営を継続推進するとともに、地域事業者の本業支援に積極的に取組むことにより、地域とともに発展し、地域社会やお客さまから、『最も身近で、最も頼りにされる金融機関』となることを目指し、役職員一致団結して取組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和６年７月

理事長 半澤 進

当金庫は前年に引き続きJCRから「A－安定的」の格付を取得しました

ＪＣＲ 長期発行体格付

A－

（シングルＡ マイナス）

債務履行の確実性は高い

格付の見通し：安定的

令和６年２月、当金庫は前年に続き、株式会社日本格付研究所（ＪＣＲ）から、長期発行体格付として、「Ａ－（シングルＡ　マイナス）安定的」の格付を取得しました。詳細はURL：https://www.jcr.co.jp/ratinglist/finance/890059をご参照ください。

この格付は、当金庫のビジネスモデルである「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」を徹底し、特に、「どの金融機関よりも親切に相談にのり、どの金融機関よりも早く結論を出し、どの金融機関よりも丁寧な事後対応を行う」ことを実践することにより築き上げた堅実・健全な経営が高く評価されたものと考えております。

今後も引き続き高評価を受けられるよう、「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指して、健全な経営に取組んでまいります。

Tokyo Shinkin Bank

Report 2024

令和５年４月１日 ～ 令和６年３月31日

目次

P 1　ごあいさつ
P 4　目次
P 5　業績トピックス
P 9　東京信用金庫の経営方針
P12　SDGs への取組み
P13　令和 5 年度のトピックス
P14　東京信用金庫 1 年のあゆみ
P15　働きやすい職場づくりへの取組み
P16　ダイバーシティの推進
P17　ビジネスサポート
　　－経営支援・創業支援－
P19　ビジネスサポート
　　－伴走支援－
P21　ビジネスサポート
　　－支援メニューのご紹介－
P23　地域社会の一員として
　　－地域貢献・社会貢献活動－
P25　お客さまサービス向上への取組み
P27　総代会
P29　商品のご案内
P31　クラブ活動
P32　沿革
P33　店舗のご案内

業績
トピックス

業績トピックス

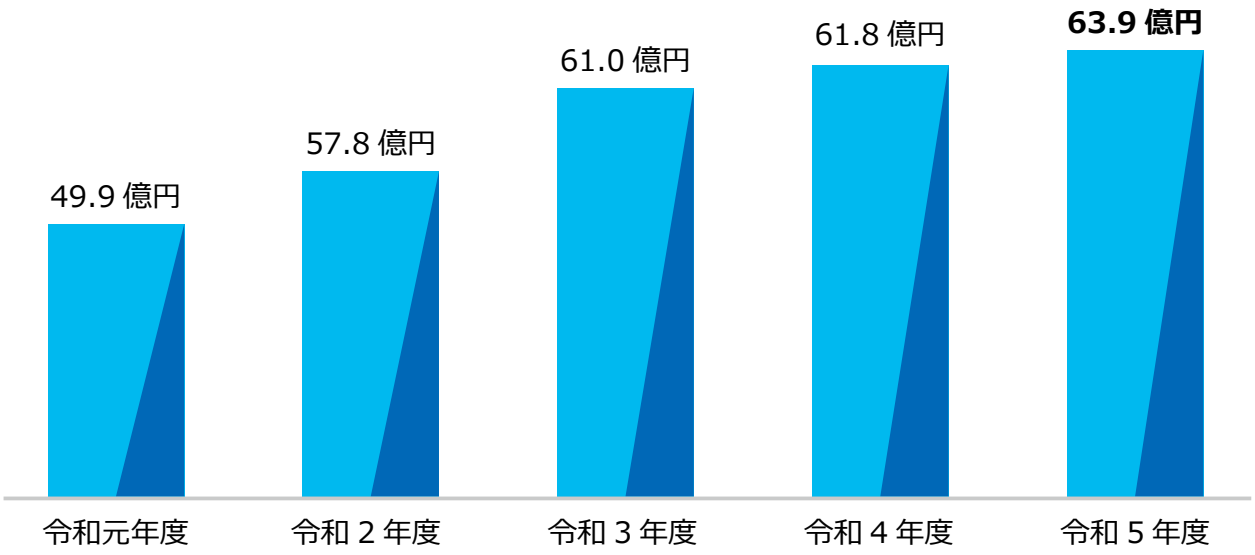
損益の状況

POINT!

コア業務純益は 63.9 億円となり、14 期連続で増加しました

当金庫のビジネスモデルである「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」の実践により、預貸金本業重視の業務運営を推進した結果、コア業務純益は、前期比 2.1 億円増益の 63.9 億円となり、14 期連続で増加しました。

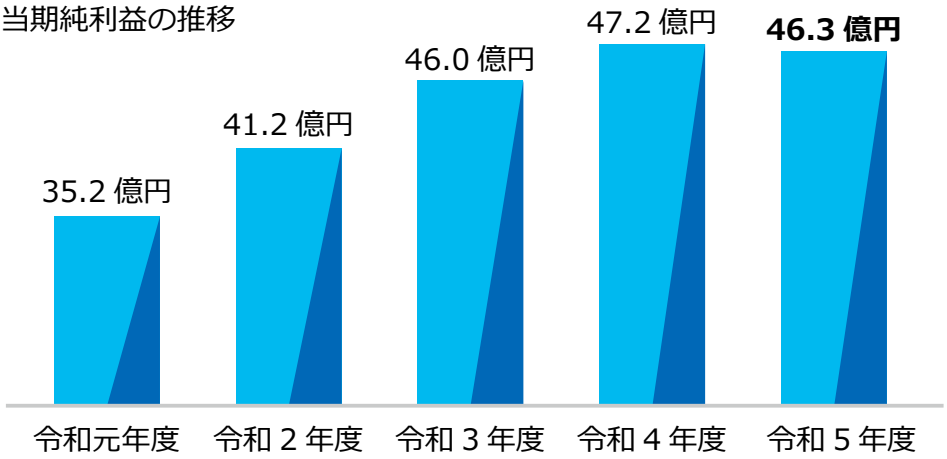
■ コア業務純益の推移



当期純利益は 46.3 億円となり、前期同様 40 億円台を維持しました

当期純利益は 46.3 億円となり、前期同様の 40 億円台を維持しました。
厳しい経営環境のなかにあっても、コア業務純益が増益となったことから、過去 2 番目に高い利益を確保することができました。

■ 当期純利益の推移



自己資本比率

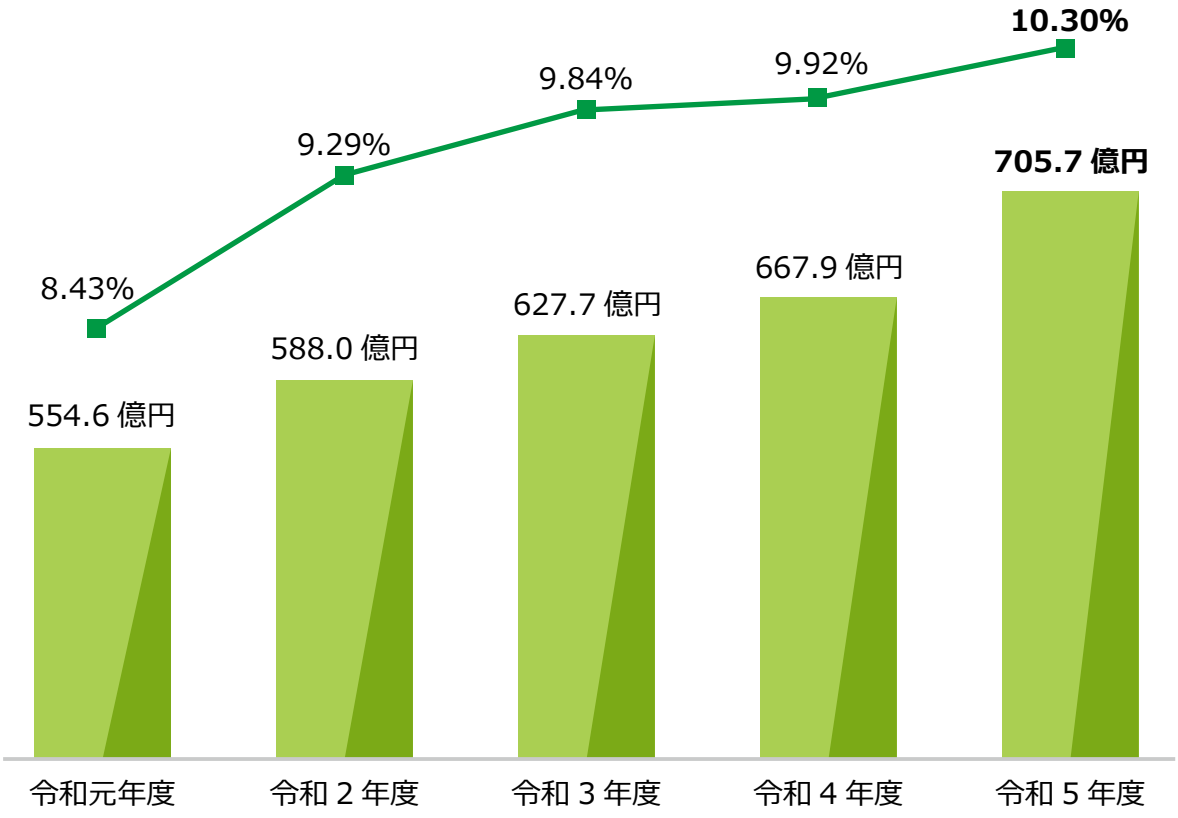
POINT!

自己資本比率は 10.30%となり、期末で初めて 10%台を達成しました

自己資本の額が、毎期の利益等の積み上げにより前年度比 37.7 億円増加した結果、自己資本比率は前年度比 0.38 ポイント上昇し、期末で初の 10%台を達成しました。

自己資本比率は国内基準の 4% を大幅に上回っており、経営の健全性、安全性に全く問題はございません。

■ 自己資本の額・自己資本比率の推移



当金庫の自己資本は、優先出資等による資本支援を一切受入れていない正味の自己資本です。

※ 業績トピックス（P5 ～ 8）の計数は単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

業績
トピックス

業績トピックス

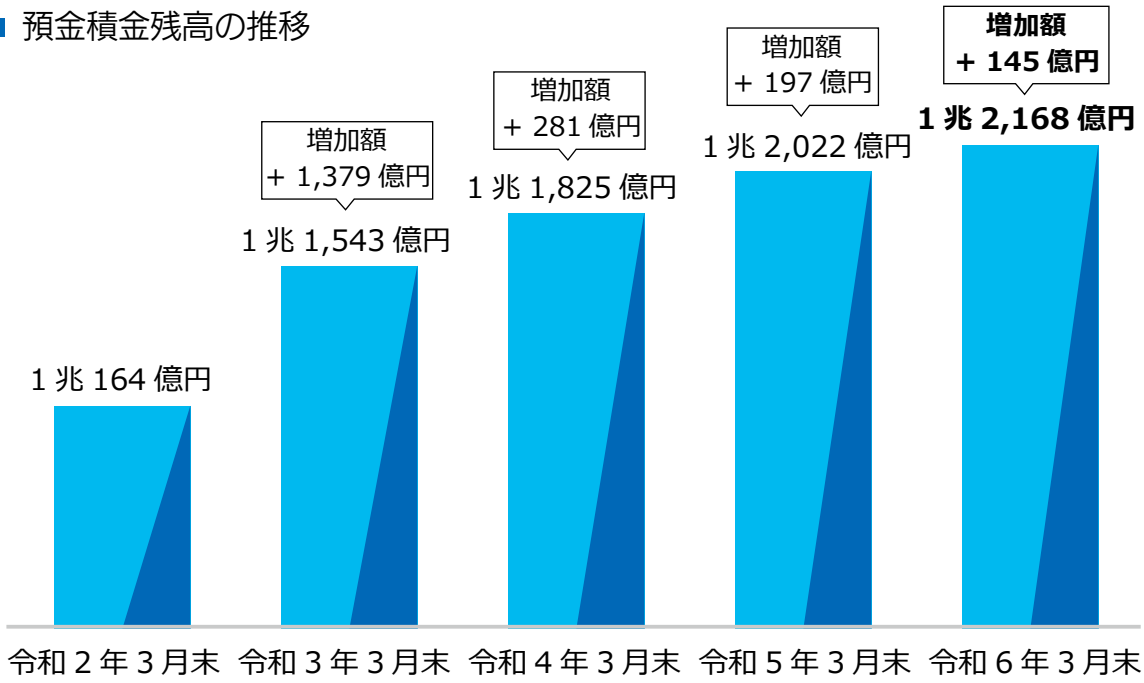
預金積金残高

POINT!

22 期連続で増加 し、1 兆 2,168 億円となりました

お客さまとの長期・継続的な信頼関係を醸成するため、「定期積金を中心とした営業活動」をビジネスモデルの 1 つとして推進した結果、預金積金残高は前期末比 145 億円増加し、22 期連続で増加しました。

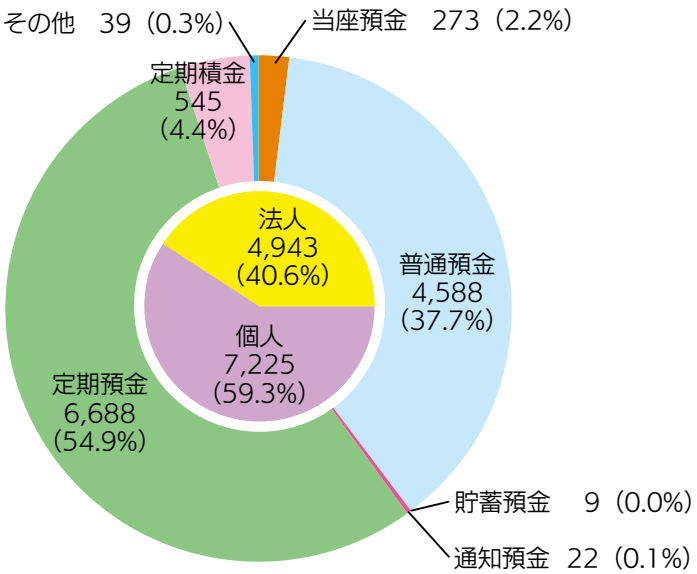
■ 預金積金残高の推移



預金の人格別・科目別構成

（令和 6 年 3 月末、単位：億円）

法人のお客さま・個人のお客さまの資産形成ニーズに沿った預金商品の提案とサービスの向上に努めるなか、科目別では安定した定期預金の割合が 50%以上を占めております。



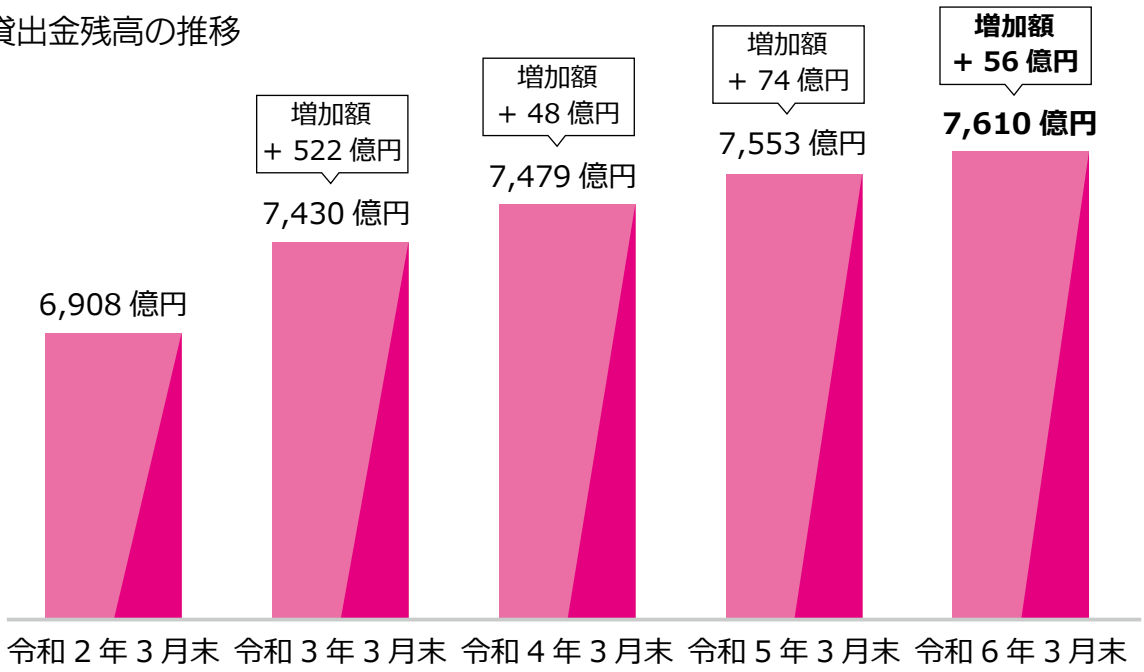
貸出金残高

POINT!

14 期連続で増加し、7,610 億円となりました

ビジネスモデルの 1 つである「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」の継続推進に加え、地域事業者のライフステージに応じた金融支援を行った結果、貸出金残高は前期末比 56 億円増加し、14 期連続で増加しました。

■ 貸出金残高の推移

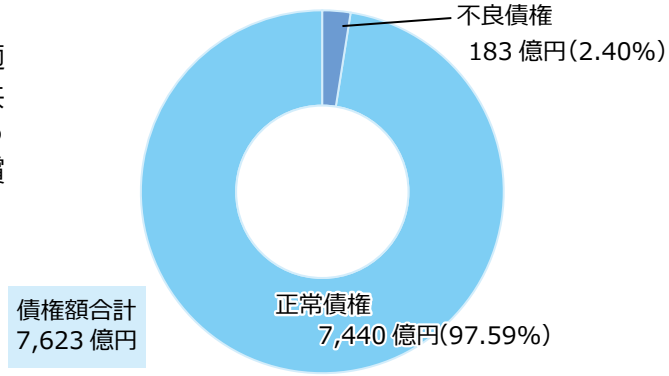


不良債権の状況

不良債権比率は2.03%（部分直接償却後）で低率となっております

お客さまが抱える課題やお悩みの解決を適切にサポートし、事業の発展や経営改善を共に進めることが貸出債権の良質化につながっており、不良債権比率は 2.40%（部分直接償却後 2.03%）で、低率となっております。

■ 信用金庫法開示債権及び
金融再生法開示債権の不良債権の額



当金庫では部分直接償却制度を採用しておりません

部分直接償却とは、破産更生債権及びこれらに準ずる債権から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額を直接償却する方法です。

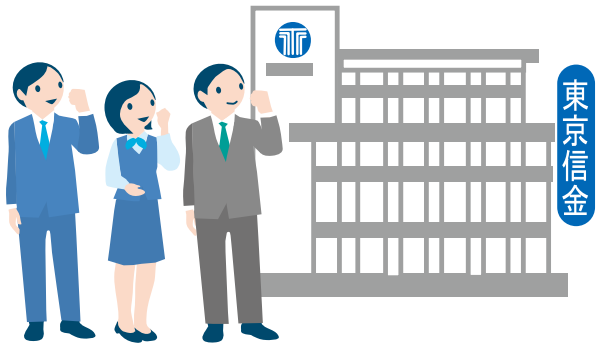
※ 業績トピックス（P5 ～ 8）の計数は単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

経営
方針

東京信用金庫の経営方針

東京信用金庫の経営理念

東京信用金庫は
" 地域とともに"
歩んでまいります



信用金庫の業務は、地域の事業者や住民の皆様に会員になっていただき、お互いに助け合い、お互いに発展していくという「共存共栄」「相互扶助」の精神のもとに運営されております。

当金庫は、信用金庫の原点であるこの精神に則り、地域社会・経済そして地域の皆様の発展のため、様々な金融サービスを提供するとともに、地域社会の一員として多面的な活動を行っております。

経営理念

- 国民大衆および中小企業の金融機関としての社会的責任を遂行します
- 地域社会の健全な発展と繁栄に寄与します
- 地域に信頼され親しまれる金融機関になります
- 和と創造の明るい職場づくりに努めます

四つの誓

- 皆様のお役にたちます
- 地域の繁栄に寄与します
- 信頼される金庫になります
- 明るい職場をつくります

シンボルマーク

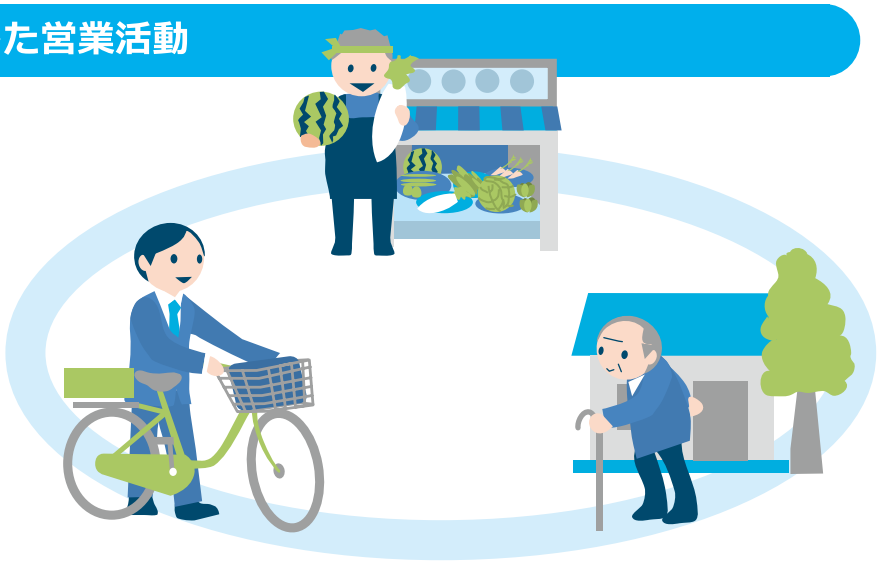
図案は、東京信用金庫をイニシアルの「T」で表わし、これを、会員、役職員「𝍐」がしっかりと支え、地域の皆様とともに円満に発展していくことを願ってまるく象形したものです。

東京信用金庫のビジネスモデル

当金庫は、「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」という2つのビジネスモデルを掲げ、業務を推進しております。

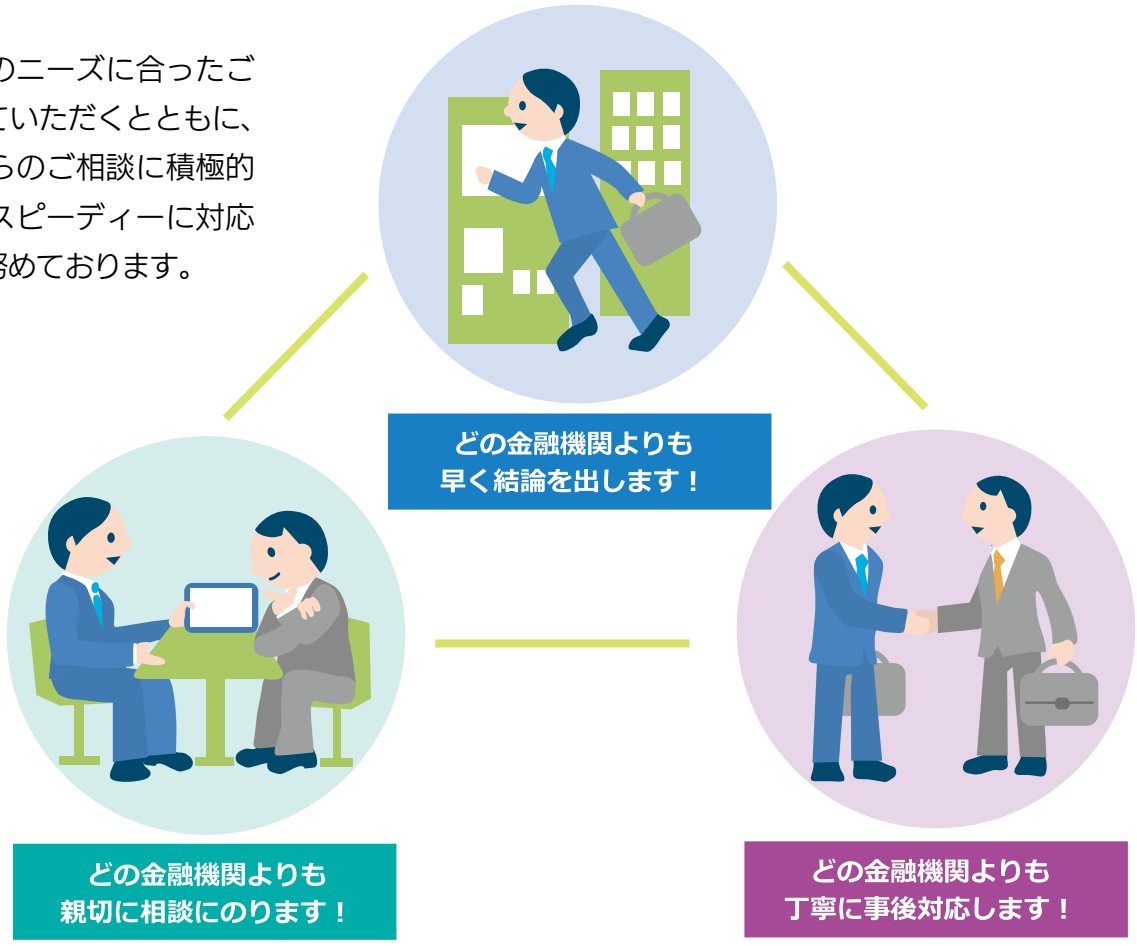
定期積金を中心とした営業活動

定期積金の集金を通じて、様々な情報を取り交わすことで、お客さまと確かな信頼関係を築くことを大切にしております。



積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応

お客さまのニーズに合ったご提案をさせていただくとともに、お客さまからのご相談に積極的かつ柔軟でスピーディーに対応することに努めております。



経営方針

東京信用金庫の経営方針

中期経営計画

第14次中期経営計画「地域とともに　～地域No.1へ　PART Ⅱ～」の最終年度となる令和6年度は、コンプライアンスに徹した業務運営と信用金庫の本業である預金・貸出金を重視するという基本方針を継続し、本計画で掲げる7つの基本課題に取組んでまいります。

令和6年度主要課題

地域とともに
～地域No.1へ　PARTⅡ～

1 本業支援の積極的な取組みとCSR（企業の社会的責任）の推進

- 事業者の状況に応じたきめ細やかな伴走支援の実施
- 地域社会との関係強化によるCSRの推進
など

2 預貸金の安定的な増加と将来に向けた営業基盤の強化

- ビジネスモデルの徹底による預貸金の安定的な増加
- 高齢者等向けの代理人サービスの新設
など

3 収益力の強化と自己資本の充実

- 月次決算の適切な運用による営業店収益管理の徹底
- 事業規模に見合った自己資本の維持
など

4 リスク管理態勢の強化

- サイバーセキュリティアクションプログラムに基づくPDCAの実施と高度化
など

5 ガバナンスの強化とコンプライアンスの徹底

- 経営者保証改革プログラムへの適切な対応とガイドラインに則した説明態勢の強化
など

6 マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策の継続的な見直し

- 「マネロン等対策プログラム」および「マネロン等対策実施計画」に基づくマネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策の実効性向上　など

7 職員力と職員満足度の向上による組織の活性化

- 働きやすい職場環境の整備
- 人事システムの更改や勤務時間の変更等による業務効率化の推進
など

ＳＤＧｓへの取組み

東京信用金庫のSDGｓへの取組み

当金庫は、「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」を目指して、地域社会の一員として、地域への貢献活動に積極的に取組んでおります。今後も当金庫の事業活動を通じて、地域社会およびSDGs に貢献できるよう、一層尽力してまいります。

地域経済のために

- 地域事業者の状況に応じた積極的な本業支援の実施
- 積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応
- 定期積金を中心とした営業活動
- 創業相談・経営相談窓口の設置
- 子育て応援商品の取扱い
- 地方公共団体や外部専門機関との連携による企業支援
- 年金・法律・税務無料相談会の開催

地域社会のために

- 全店舗に AED を配置
- 預金口座等の旧姓の名義使用対応
- 筆談ボード、コミュニケーションボードの設置
- 豊島区との「帰宅困難者連携協力に関する協定」の締結
- マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策の徹底
- 振り込め詐欺等、特殊詐欺被害未然防止活動の実施
- 赤十字献血活動への協力

地域環境のために

- エコカー・エコ住宅を対象とした融資の金利優遇制度の実施
- 信用金庫業界の「環境自主行動計画」に基づく数値目標に向けた、節電など省エネルギーへの継続的な取組み
- クールビズの実施
- WEB 完結型ローン・東京ネット定期による紙資源節約

職員満足度向上のために

- 金庫内クラブ活動
- 土曜自主講座（フリーゼミ）の実施
- 女性活躍推進法に基づく事業主行動計画の推進
- 豊島区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業
- 職員の資格取得支援

トピックス

令和５年度のトピックス

全国信栄懇話会「信用金庫保険窓販表彰制度特別賞」受賞

当金庫は損害保険商品の販売実績を評価され、４年連続で「信用金庫保険窓販表彰制度特別賞」を受賞し、半澤理事長が共栄火災海上保険京浜支店小保支店長より表彰盾を授与されました。

小保支店長（左）と半澤理事長

としま MONO づくりメッセへの出展

高際豊島区長（中央左）

前年に続き、当金庫のお取引先 15 先がブース出展し自社の商品や技術を PR しました。

当金庫も前年に続き、ブース出展し、経営相談・ローン相談を行いました。

新座支店　開店 10 周年

新座支店は令和５年 10 月に開店 10 周年を迎えました。平成 25 年から地域の皆様とともに歩んでこられたことへの感謝の気持ちを込めて、記念イベントを開催しました。

開店 10 周年記念イベント

東京信用金庫 1 年のあゆみ

令和 5 年度新入職員　　令和 5 年4月

令和 5 年 4月
- 新入職員入庫式・配属式（39 名）

5月
- 第 72 回東京都信用金庫野球大会参加

6月
- 「第 68 期通常総代会」を開催

7月
- 全国信栄懇話会「信用金庫保険窓販表彰制度特別賞」受賞

8月
- 永年勤続表彰の実施（20 名）

9月
- インターンシップ開催

令和 6 年優良企業表彰式　　令和 6 年3月

10月
- 「新入職員実務競技会」を開催
- 新座支店開店 10 周年
- 青経クラブ例会・講演会を再開

11月
- 豊島法人会主催「池袋駅東口献血活動」に役職員が協力
- 「臨時総代会」を開催
- 「いたばし産業見本市」にオンラインでブース出展

12月

令和 6 年 1月

2月
- 東京商工会議所豊島支部より「永年会員表彰」受賞
- 「としま MONO づくりメッセ」にブース出展
- ㈱日本格付研究所（JCR）から長期発行体格付として「A－（安定的）」の格付を継続取得

3月
- ㈱エフアンドエムとの連携による経営改善計画書策定サービスの取扱開始
- 東信協主催「令和 6 年優良企業表彰式」にてお取引先 4 社受賞

職場
づくり

働きやすい職場づくりへの取組み

人材育成

■ 新入職員研修

入庫後、本部職員・外部講師による講義形式の集合研修を受け、営業店に配属されます。

配属後は、人事部のサポートを受けながら、先輩職員による指導のもと、マンツーマンで基礎的な実務スキルを習得します。

■ 多層別・職種別研修

OJT（職場内研修）を通じて、個々の職員のスキルアップを図る体制を整備しております。

中でも、「東信フリーゼミ」は、年間を通して月１回土曜日に開催され、具体的事例の研究など、融資実務に即した講義を行っております。若手融資課職員に限らず、中堅層や融資経験のない職員も受講しております。

平成 18 年から延べ 608 名の職員が受講し（令和６年度開催分を含む）、実務能力の向上につながっています。

■ 店舗業績および個人業績表彰の実施

年度ごとに、支店および得意先課職員の業績表彰を実施しており、成績上位の職員ならびに支店長に対して表彰を行っております。

半澤理事長（中央左）と店舗業績表彰優績店支店長

得意先課個人業績表彰優績者

60歳以上の職員の「上級ライン管理職コース」

豊富な経験や能力のあるシニア世代の職員が活躍できるよう、60歳以上の職員を部長や支店長に登用する制度を導入しております。

また、意欲、能力、健康面等を考慮した上で65歳を超えても継続して雇用しております。

志木支店長

ダイバーシティの推進

次世代育成支援対策推進法・女性活躍推進法に基づく事業主行動計画

女性が管理職として活躍でき、仕事と生活の調和が図りやすい雇用環境の整備に努めるとともに、次代の社会を担う子どもが健やかに育つ環境の整備を図るため、次のような行動計画を策定し、目標達成に向けて取組んでおります。

1. 計画期間

令和４年４月１日～令和７年３月31日

2. 目標および取組内容

目標1 **女性職員の職域の拡大、および管理職（店課長以上）に占める女性割合の向上**

数値目標　女性管理職比率を18% 以上にする

取組内容　令和４年４月～・ジョブローテーションの活性化
令和４年５月～・総合職へのコース転換推奨
・東信フリーゼミへの参加奨励

目標2 **残業時間の短縮**

数値目標　全職員（管理監督者・嘱託含む）の１ヵ月当たりの平均残業時間を 14 時間以下とする

取組内容　令和４年４月～・適正な労働時間管理、労働時間把握の徹底
・定時退庫日の励行
毎年８月　・早帰りの推奨

目標3 **育児休業者のキャリアアップ、スムーズな職場復帰のフォローアップ**

取組内容　令和４年 ５月～・育児休業者への昇格試験、通信講座、検定試験の案内
・金庫の情報の提供
令和４年10月～・子育てをしながら働く人のためのＱ＆Ａの改定

目標4 **年次有給休暇の取得促進**

取組内容　令和４年 ６月～・連続休暇の取得状況の定期的な確認
令和４年10月～・有給休暇の取得状況に応じた声掛け

3. 女性活躍に関する状況（令和６年３月末現在）

当金庫ホームページにて公表しております

ビジネスサポート ―経営支援・創業支援―

東京信用金庫は、事業者の皆さまの資金ニーズにお応えするとともに、事業運営や経営に関するあらゆる課題の解決に向けて全力でサポートしております。

創業期

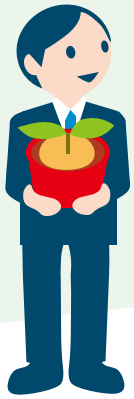
- 起業・創業に関するご相談
  （創業計画書作成支援等）
- 創業資金のご相談
- 創業セミナー等の実施

など

成長期

- 各種課題解決に関するご相談
  （資金繰り・経営改善、補助金申請等）
- 経営全般のご相談
  （売上・販路拡大、収益改善等）
- 事業計画書作成支援

など



東京都よろず支援拠点出張相談会

当金庫支店において「よろず支援拠点」の無料相談会が開催され、幅広い業種の経営者の方から相談を受けました。

成熟期・継承期

- **労働生産性向上のご相談**
  （工程管理、人材教育等）
- **事業承継のご相談**
  (事業承継計画書作成支援等)
- **事業譲渡・M&Aに関するご相談**

など

創業相談・経営相談

「事業支援室」は、中小企業診断士の有資格者が在籍しております。事業運営・経営に関するあらゆる外部専門家と連携し、疑問・ご相談にお応えしています。

ビジネスサポート ―伴走支援―

東京信用金庫は、事業運営・経営に関するあらゆる課題に、経営者としっかり向き合い、公的支援機関や外部専門機関等と連携し、課題解決に向けた伴走支援に取組んでおります。

東京信用金庫

お客さまの経営課題解決へ

- 経営改善支援
- 事業承継 M&A支援
- 創業支援
- ビジネスマッチング
- 資金調達 ABL支援
- 補助金申請支援
- 知財活用支援
- 販路開拓支援
- 人材確保支援

公的支援機関

豊島区、板橋区、練馬区、
新宿区、戸田市　他

- としまビジネスサポートセンター
- 板橋区立企業活性化センター
- 板橋区・練馬区産業振興公社
- 東京商工会議所
- 東京都中小企業振興公社
- 東京都・埼玉県よろず支援拠点
- 中小企業基盤整備機構
- 中小企業大学校東京校
- 中小企業活性化協議会
- 事業承継・引継ぎ支援センター

外部専門機関等

- 東京都中小企業診断士協会
- 信金中央金庫
- 東京都行政書士会
- 信金キャピタル㈱
- 東京税理士会
- TKC城北東京会

その他　民間企業・団体等

お客さま

ビジネスサポート

― 支援メニューのご紹介 ―

東京信用金庫は、事業者のみなさまのニーズにお応えできるよう、さまざまな支援メニューを提供しております。その一部をご紹介します。

ビジネスマッチング

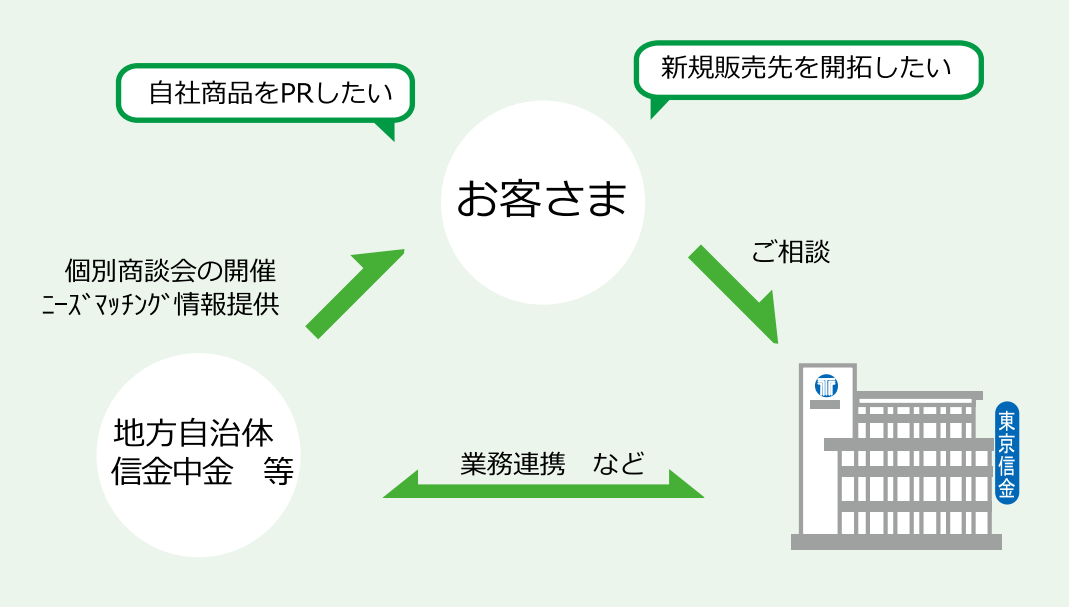
Point

公的支援機関・外部機関との連携による幅広い分野でのマッチングが可能

■ 販路拡大

全国の信用金庫や公的機関との連携によるネットワークを活かし、個別商談会の参加、B to B マッチングサイト掲載など自社商品の PR や販路開拓の機会づくりをサポートします。

＜ご利用時のイメージ＞



■ 人材関連

人材の募集、人事・労務管理の体制整備など、人材に関する課題・お悩みについて、公的機関や専門の事業者のご紹介、無料相談のご案内をしています。

■ 建設・不動産関連

所有不動産の有効活用、自社ビル等の建設について、地域の特性や物件のご要望など、お客さまのご希望に沿った専門業者をご紹介します。

補助金・助成金申請

Point

認定支援機関としての支援に限らず、外部機関と連携した、より具体的な申請手続きをサポート

■ 経営革新等支援機関

補助金申請、助成金申請、経営改善計画の策定支援等について、経営革新等支援機関（認定支援機関）として、事業者のみなさまの課題・お悩み解決に向け、サポートします。

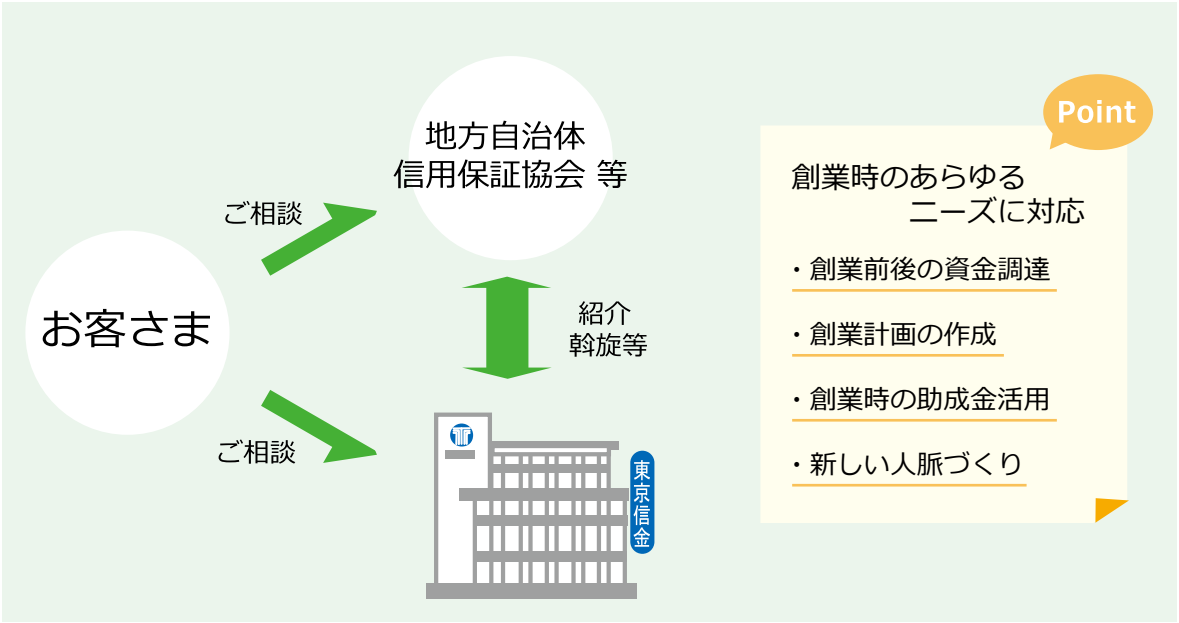
■ 補助金申請作成等支援サービス

自社に適した補助金・助成金のご提案、補助金・助成金の申請書作成支援、補助金受給企業の事業化状況報告支援など、専門の外部機関と連携し、サポートします。

創 業

創業をお考えの方や、創業間もない方などを対象に、経営全般のアドバイスや事業計画の作成、資金繰りの相談などをサポートします。

＜ご利用時のイメージ＞



Point

創業時のあらゆるニーズに対応

- 創業前後の資金調達
- 創業計画の作成
- 創業時の助成金活用
- 新しい人脈づくり

創業相談・経営相談窓口

事業運営・経営に関するあらゆる外部専門家と連携し、疑問・ご相談にお応えします。
お気軽にご利用ください。

電話番号　0120-505-455
受付時間　9:00~17:00（土曜・日曜・祝日を除く）

東京信金　創業相談　検索

地域貢献
社会貢献活動

地域社会の一員として
－地域貢献・社会貢献活動－

特殊詐欺未然防止への取組み

手口が多様化する特殊詐欺の被害からお客さまをお守りするため、営業活動における注意喚起に加え、振り込め詐欺撲滅キャンペーンの実施や警察との連携によるお客さま対応に努めております。
こうした定期的な活動により、特殊詐欺を未然に防いだことが評価され、感謝状を授与されました。

特殊詐欺未然防止による感謝状（武蔵関支店）

特殊詐欺未然防止による感謝状（戸田支店）

献血活動

豊島法人会による献血活動に当金庫も協力しており、平成 21 年度から延べ 1,291 名の役職員が献血しました。また、池袋駅前にて職員が献血への協力を呼びかけました。

職員による献血協力の呼び掛け

地域の安全への取組み

いたばし子ども見守り隊

志村支店では、長年にわたり、地元小学校の児童たちが安全に通学できるよう、毎朝、職員が見守り活動を行っています。

地域行事への参加

ショーウインドウを活用した展示

豊島区が推進する「国際アート・カルチャー都市構想」とまちづくりの一環として、当金庫は本店営業部のショーウインドウを活用したアート展示に協力しました。

子供たちが自由に描いたキャンバスに、アーティストたちがその場で手を加え仕上げていく『Kids=Artists ーすべてのキッズはアーティストー』の作品を展示しました。展示期間（令和５年10月12日～令和５年11月10日）

店頭ディスプレイで作品を展示（本店営業部）

祭礼への参加（高田馬場支店）

地域の祭礼への参加

当金庫では地域の皆様とのコミュニケーションを深めるため、地域で開催される祭礼等に積極的に参加しております。

お客さま
サービス

お客さまサービス向上への取組み

快適にご利用いただくために

バリアフリーの推進

コミュニケーションボードの活用

車いす用駐車場（新座支店）

多様なお客さまのニーズにお応えできるよう、各種ツールをご用意しております。

その他

- 視覚障がい者対応ATMの設置
- 窓口への筆談ボード設置
- 耳マークの掲示　　など

お客さまネットワーク

青経クラブ

（昭和56年7月より活動）

当金庫お取引先経営者の会で、例会に加え、産業視察や講演会などを行っております。約90 名の会員の方が、業界動向や経営情報の交換を通じて、交流と連携を深めております。

青経クラブ　例会・講演会

喜楽会

当金庫で年金をお受取りのお客さまが会員となる喜楽会では、レインボー・ツアー喜楽会やすらぎの旅などの旅行やお笑い寄席を企画しております。

東信会

各営業店のお客さまにより組織・運営される東信会では、お客さま同士の交流を図り、親睦を深める場として様々なイベントを企画しております。

東京信金ゴルフ連盟

約800名の会員による東京信金ゴルフ連盟では、年に1回、「全店優勝者大会」を開催しております。

ヨーガ教室

専門の講師による指導を受け、およそ300 名の会員の皆さまが、健康の維持・増進を目的に、活動されております。

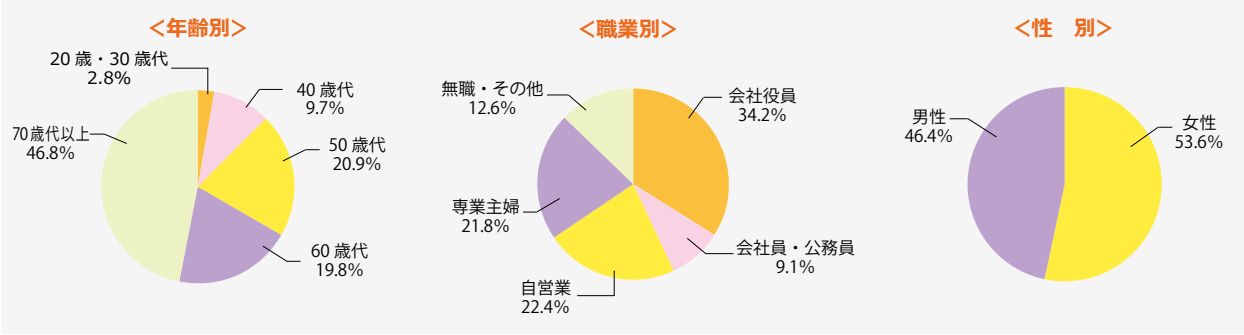
お客さま満足度アンケート調査結果

お客さまのご意見、ご要望を金庫の業務運営に反映していくため、「お客さま満足度アンケート調査」を実施しており、今回も大勢のお客さまのご協力により、数多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。

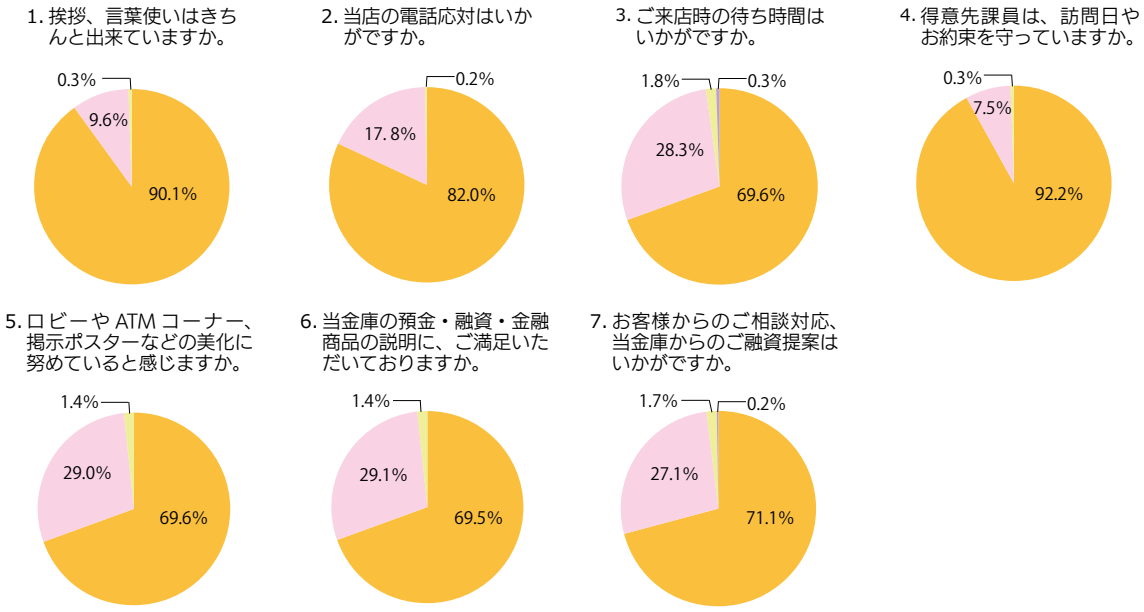
今回の調査結果を分析・検討のうえ、接客マナーの向上、良質なサービスの提供などお客さま満足度・利便性の向上に努め、地域の皆さまが「ご来店しやすい店舗づくり」「ご相談しやすい環境づくり」に取組んでまいります。

<アンケート調査結果>

1. アンケート調査の期間　令和６年２月５日（月）～令和６年３月15日（金）
2. アンケート配付先数　1,500先
3. アンケート回答先数　1,411先（回答率94.0%）
4. ご回答者の属性



5. アンケート結果　満足　ほぼ満足　やや不満　不満



「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、令和５年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は420件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は7.59%、保証契約を解除した件数は63件です。また、当金庫をメイン金融機関としているお取引先からの同ガイドラインに基づく保証債務整理のお申し出はございませんでした。

総代会

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を尊重し、経営に反映させる協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、１人１票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が大変多く、総会の開催は事実上極めて困難です。信用金庫法では、総会に代えて総代会を設けることが認められております（信用金庫法第 49 条第１項）。そこで、当金庫でも、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、剰余金処分案の承認、定款の変更、理事・監事の選任等重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に加えて、日常の事業活動を通じて、総代や会員・お客さまとのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代候補者選考基準

次の要件を備えている方

(1) 資格要件

当金庫の会員であること

(2) 適格要件

① 会員の代表として、会員の意見を反映することのできる方

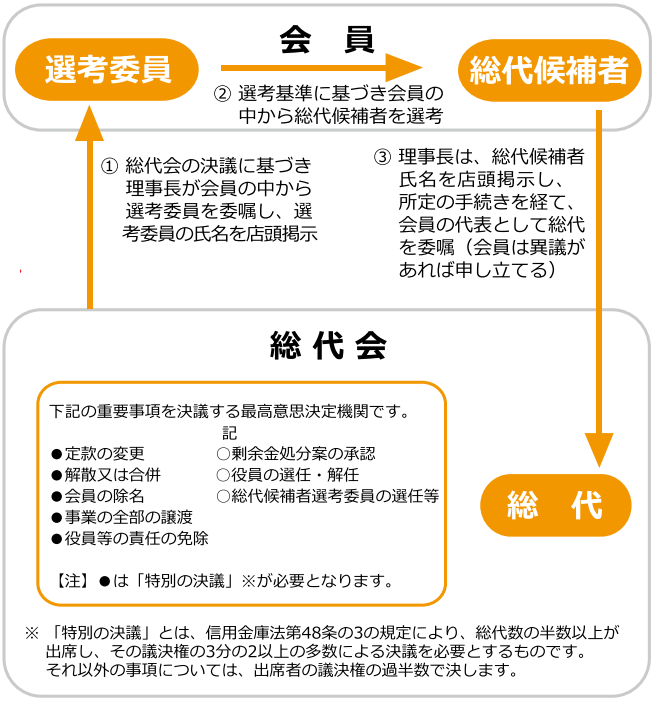
② 人格・識見に秀れ、公平公正な判断ができる方

③ 地域における信望が厚く、人縁関係が深い方

④ 当金庫の理念・使命をよく理解し、その発展に貢献していただける方

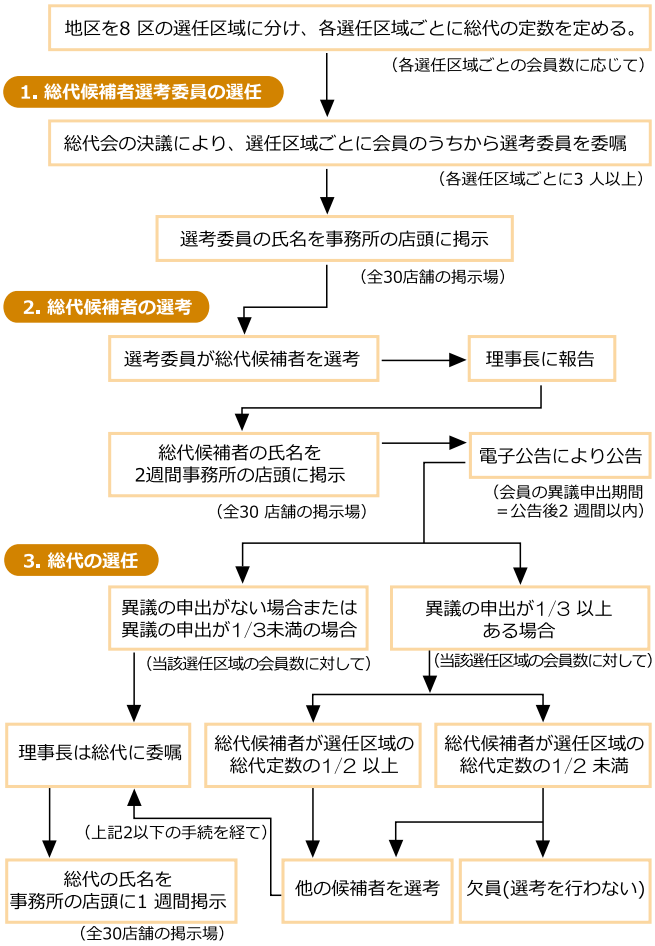
総代会の仕組み

《総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映させるための開かれた制度です》



※「特別の決議」とは、信用金庫法第48条の3の規定により、総代数の半数以上が出席し、その議決権の3分の2以上の多数による決議を必要とするものです。
それ以外の事項については、出席者の議決権の過半数で決します。

総代が選任されるまでの手続



総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数（定款に定めております）

①総代の任期は３年で、総代の定数は120名以上150名以内です。

②総代の選任区域は、当金庫の地区を下記のとおり８区に分けております。

③各選任区域ごとの総代定数は、選任区域の会員数に応じて定めております。

《総代選任区域》

（令和６年３月31日現在）

区	市・区・町	会員数	区	市・区・町	会員数
１区	豊島区	4,601名	7区	西東京市、東久留米市、清瀬市、小平市、東村山市、武蔵野市、三鷹市、小金井市、東大和市、国分寺市、調布市、狛江市、新座市、富士見市、所沢市、ふじみ野市、川越市、狭山市、入間郡三芳町	3,457名
２区	新宿区	4,997名			
３区	板橋区	7,045名			
４区	練馬区	6,286名			
５区	中野区、渋谷区、目黒区、杉並区、世田谷区、大田区、品川区	3,933名			
６区	北区、文京区、荒川区、台東区、足立区、墨田区、千代田区、中央区、港区、江東区、江戸川区、葛飾区	3,181名	８区	戸田市、朝霞市、和光市、志木市、川口市、蕨市、さいたま市、越谷市	5,005名
				会員数合計	38,505名

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで総代の選任方法については、信用金庫法、定款、ならびに総代候補者選考基準に基づき、左記の「総代が選任されるまでの手続」を経て選任しております。

総代の氏名等

令和６年６月30日現在（敬称略　五十音順）

選任区域	現定数	現在数	氏名	選任区域	現定数	現在数	氏名
１区	18名	16名	足立菊保⑤　市川弥恵子④　岩﨑惠弘④　大石　正②　大島宏子⑤ 後藤次仁⑩　小宮山恒敏①　佐々木　由②　髙村光一⑨　中野正人② 服部洋司⑨　福田浩志③　南山幸弘③　村中秀朗⑨　山脇正隆⑥ 吉澤孝之④	２区	19名	17名	青木竹宏⑦　安藤邦廣⑧　池田生治②　遠藤仁久①　大橋直人② 梶谷二朗⑫　菊地正和①　小林義明⑥　篠田明男②　長友美惠子⑥ 西澤照子⑤　糠信泰行①　羽場　孝⑨　藤田　恵③　町田至佑② 丸山博史②　森下信太郎⑥
３区	28名	27名	池田　昇⑤　石井幸雄⑤　磯田聖規③　神崎美津子⑤　北原聡彦① 小泉雅一⑤　白石蓮三⑦　鈴木隆夫③　砂永篤志⑧　髙畑紀雄⑦ 竹上貞男⑩　長江洋介④　成毛義光⑨　野口　弘⑨　蓮沼藤夫① 長谷川孝一⑤　原田曠暉⑩　樋口　茂⑤　平野信之①　福田隆男⑦ 船橋昌子①　眞壁史朗⑦　松野榮仁⑤　松原新一①　宮嶋正邦① 宮本照美⑤　村田昭浩④	４区	25名	25名	五十嵐力男⑤　池田正蔵⑩　泉田忠俊①　今田　哲⑰　薄井　正③ 江川富子③　榎本幸衛④　大草克之①　大庭陽一③　大山　博⑯ 小澤英雄①　神田孝一④　小山照雄⑤　関口武司③　髙梨栄作⑦ 竹重敏昌①　田坂裕章③　田中一成⑤　中川正喜⑤　牧野雅之⑦ 松井貞夫⑦　松江　泰①　松戸葉子③　三津橋洋行①　米田　務⑦
５区	15名	14名	網蔵卓爾③　井上　仁⑫　今宮達三③　大野壽一⑥　大橋伸光② 各務　肇④　鍵市佳克①　宍戸保之③　角田龍郎①　増田敏政② 松谷孝征⑥　矢島廣保⑪　山本正明⑯　吉原二郎①	６区	12名	12名	相川知惠子⑥　大槻京子②　奥井基也④　片桐富士子⑥　鯉沼誠一⑤ 島田幸勇⑩　関　榮一⑪　田村康博⑨　椿　貴喜⑬　早川　巖⑤ 林　英彦④　松倉久幸⑩
７区	13名	10名	荒引亥三男④　市川建也①　尾俣健一⑦　木下勝男⑪　小菅敏朗⑥ 菅原廣吉⑥　髙橋　大④　並木良成③　野田昌宏①　平山隆則①	８区	20名	17名	磯島栄一①　磯部勝毅⑥　内村秀和①　浦田秀明⑤　大貫正男⑧ 風間　健①　川井二三男⑮　小泉正之⑨　髙　正純③　佐伯鋼兵② 島　慶雄⑥　嶋澤　徹①　髙柳龍男⑥　田中惠一④　野田芳雄⑫ 本橋健一⑫　六本木義秀③
				合計	150名	138名	

※１お名前の掲載につきましては、個人情報保護の観点から、ご承諾をいただいております。

※２氏名の後の数字は総代への就任回数です。

《総代の属性別構成比》

職業別	法人・法人代表者　90.6%、個人事業主　9.4%
年代別	70代以上　67.6%、60代　17.3%、50代　13.7%、40代　1.4%
業種別	不動産業　24.6%、卸・小売業　22.5%、製造業　8.7%、建設業　10.9%、その他　33.3%

第69期通常総代会の決議事項等

令和６年６月27日に開催された第69期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案どおり承認可決されました。

① 報告事項

令和６年３月31日現在　「貸借対照表」、

第69期（令和５年４月　１日から　令和６年３月31日まで）「損益計算書」

および「業務報告」の内容報告の件

② 決議事項

第１号議案　第69期「剰余金処分案」承認の件

第２号議案　会員の法定脱退（除名）に関する件

第３号議案　総代候補者選考委員選任の件

第４号議案　監事１名選任の件

第５号議案　退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

商品のご案内

預金商品

懸賞金付定期預金

最高 10 万円の懸賞金が当たるチャンス！
夏・冬通算 15 回以上の販売実績のある人気の定期預金

年金　金利上乗せ定期預金

当金庫で年金をお受取りのお客さま限定の商品

運転経歴証明書所有者専用定期預金

運転免許証を自主返納されたお客さま限定の商品

相続専用定期預金

相続で受取られた大切なご預金を特別金利で
お預かりする商品

東京ネット定期

インターネットバンキングご契約のお客さま限定の商品

融資商品

用途に合わせて、ご利用いただける各種ローン
ネットでお申込みOK!（一部商品に限ります）

子育て応援商品

子育て応援定期積金「夢」

お子さまの人数により金利上乗せ特典のある商品

子育て応援ローン

出産・子育て・教育に関する費用を対象にしたローン

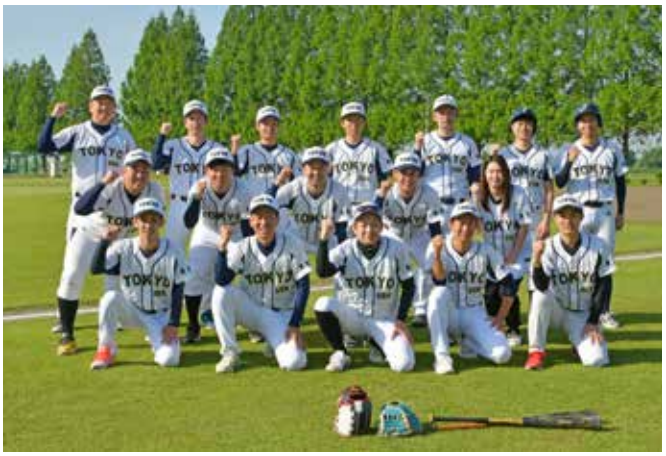
※掲載している商品パンフレットは販売当時のものであり、現在の商品概要と異なる場合がございます。
現在の取扱商品や商品詳細については、東京信用金庫ホームページをご覧ください。

クラブ
活 動

クラブ活動

野球部

長い伝統を誇る野球部は、平成 29 年度の東京都信用金庫野球大会第 2 部で見事優勝しました。第 1 部での優勝を目指し、ハイレベルな環境で熱戦を繰り広げております。



サッカー部

東京信用金庫サッカー部は、若手職員が集まり結成された部活動です。東京都信用金庫健康保険組合が主催するサッカー大会において着実に実績を残しています。

テニス部

初心者からベテランまで、テニスに興味のある人なら誰でも参加できるフレンドリーなクラブです。

卓球部

若手からベテランまで一緒になって汗を流し、楽しく練習しています。

沿　革

東京信用金庫は次の三金庫が昭和 31 年 1 月 1 日合併し創立しました。
（1）東京山手信用金庫（旧落合信用組合、旧豊島信用組合、旧京西信用組合が昭和 25 年 11 月 1 日合併）
（2）京北信用金庫（旧豊島長崎信用組合　昭和 5 年 3 月 22 日設立）
（3）板橋信用金庫（旧板橋信用組合　大正 11 年 4 月 17 日設立）

昭和

31 年 6 月　志村坂下出張所開設
36 年 6 月　預金量 100 億円達成
37 年 11 月　中村橋支店開設
40 年 6 月　日本銀行と取引開始
43 年 9 月　下井草支店開設
45 年 11 月　志木支店開設
46 年 9 月　預金量 1,000 億円達成
47 年 3 月　田無支店開設
48 年 5 月　蕨支店開設
48 年 10 月　日本橋支店開設
49 年 9 月　新本店開店・事務センター開設
50 年 5 月　自営オンライン開始
50 年 7 月　東長崎支店開設
51 年 12 月　預金量 2,000 億円達成
57 年 6 月　理事長に吉橋鐸美就任
58 年 12 月　上板橋支店開設
60 年 11 月　練馬支店開設
61 年 6 月　預金量 3,000 億円達成
61 年 7 月　理事長に清二彦就任
61 年 11 月　大泉支店開設
63 年 10 月　朝霞支店開設

平成

元 年 5 月　預金量 4,000 億円達成
2 年 9 月　預金量 5,000 億円達成
2 年 11 月　武蔵関支店開設
3 年 10 月　理事長に上川名清次郎就任
3 年 11 月　戸田支店開設
4 年 3 月　当金庫 100% 出資の子会社 東信ビルディング設立
4 年 5 月　浦和白幡支店開設
9 年 3 月　武蔵野信用金庫淀橋支店の事業譲受
13 年 6 月　会長に上川名清次郎　理事長に大石二郎就任
14 年 11 月　半期情報開示の開始
16 年 4 月　上川名会長が瑞宝小綬章を受章
16 年 12 月　預金量 6,000 億円達成
17 年 11 月　イメージキャラクター制定（ミーちゃん）
18 年 1 月　合併創立 50 周年
19 年 6 月　会長に大石二郎　理事長に半澤進就任
21 年 12 月　預金量 7,000 億円達成
24 年 3 月　椎名町支店「アイテラス落合南長崎出張所」開設
24 年 5 月　ＡＴＭ手数料の 365 日無料化
24 年 11 月　半澤理事長が黄綬褒章を受章
25 年 2 月　でんさいネットの取扱い開始
25 年 5 月　がん先進医療で豊島区と協定締結
25 年 10 月　新座支店開設
26 年 6 月　豊島区と「帰宅困難者連携協力に関する協定」を締結
26 年 7 月　創業相談窓口・経営相談窓口を新設
26 年 12 月　預金量８,000 億円達成
27 年 3 月　練馬区と「創業支援に関する協定」を締結
27 年 5 月　土支田支店開設
28 年 2 月　豊島区と「豊島区まち・ひと・しごと創生総合戦略にかかる業務連携・協力に関する包括協定」を締結
29 年 5 月　事業支援室新設
29 年 7 月　預金量 9,000 億円達成
29 年 11 月　ＷＥＢフリーローンの取扱い開始
30 年 7 月　リスク管理部内に「コンプライアンス統括室」を新設
30 年 10 月　モアタイムシステム稼働
30 年 12 月　後見制度支援預金の取扱い開始
31 年 4 月　「東京富士大学」と業務連携を締結

令和

元年 9 月　ホームページリニューアルオープン
元年 9 月　預金量 1 兆円達成
元年 12 月　「運転経歴証明書所有者専用定期預金」の取扱い開始
2 年 3 月　新型コロナウイルス感染症関連融資の取扱い開始
2 年 5 月　事業支援室を融資部に統合
2 年 7 月　預金量 1 兆 1,000 億円達成
2 年 12 月　サイバーセキュリティ取組方針制定
3 年 2 月　新外国為替システム移行
3 年 4 月　半澤理事長が旭日双光章を受章
3 年 6 月　WEB 会議用タブレット端末全店導入
4 年 6 月　預金量 1 兆 2,000 億円達成
4 年 12 月　新座市との「空家等の有効活用等の促進に関する協定」締結
6 年 2 月　株式会社日本格付研究所（JCR）から長期発行体格付として「A -（安定的）」の格付を継続取得
6 年 3 月　株式会社エフアンドエムとの連携による経営改善計画書策定サービスの取扱い開始
6 年 5 月　田無支店仮店舗オープン（建替えのため）

店舗のご案内

営業地区

東京都	23区、西東京市、東久留米市、清瀬市、小平市、東村山市、武蔵野市、三鷹市、小金井市、東大和市、国分寺市、調布市、狛江市
埼玉県	戸田市、朝霞市、和光市、新座市、志木市、川口市、蕨市、さいたま市、富士見市、所沢市、ふじみ野市、川越市、狭山市、越谷市、入間郡三芳町

店舗マップ

東京信用金庫イメージ・キャラクター
「ミーちゃん」

店舗・ATMのご案内

店舗一覧

令和６年６月末現在

	店舗名	郵便番号	所在地	電話番号
豊島区	本店営業部	170–0013	東京都豊島区東池袋 1–12–5	03–3984–9110
	要町支店	171–0043	東京都豊島区要町 1–1–1	03–3957–3161
	椎名町支店	171–0052	東京都豊島区南長崎 3–2–14	03–3953–4611
	★アイテラス落合南長崎出張所　豊島区南長崎 4–5–20 「アイテラス落合南長崎」地下２階			
	東長崎支店	171–0052	東京都豊島区南長崎 5–28–4	03–3952–3151
新宿区	中井駅前支店	161–0034	東京都新宿区上落合 2–22–23	03–3361–4185
	新宿支店	160–0021	東京都新宿区歌舞伎町 1–1–15	03–3200–0151
	高田馬場支店	169–0075	東京都新宿区高田馬場 3–2–1	03–3363–0711
	江戸川橋支店	162–0801	東京都新宿区山吹町 269–3	03–3268–6161
板橋区	板橋支店	173–0004	東京都板橋区板橋 2–67–8	03–3961–5371
	大山支店	173–0023	東京都板橋区大山町 22–5	03–3956–1161
	志村支店	174–0051	東京都板橋区小豆沢 1–11–7	03–3966–0136
	志村坂下支店	174–0042	東京都板橋区東坂下 2–16–4	03–3968–0481
	成増支店	175–0094	東京都板橋区成増 1–29–7	03–3930–7136
	上板橋支店	174–0075	東京都板橋区桜川 3–21–11	03–3559–1491
練馬区	中村橋支店	176–0023	東京都練馬区中村北 3–16–11	03–3999–5101
	練馬支店	179–0074	東京都練馬区春日町 1–15–2	03–3577–0761
	大泉支店	178–0061	東京都練馬区大泉学園町 7–16–21	03–3978–8011
	武蔵関支店	177–0052	東京都練馬区関町東 1–21–9	03–5991–4111
	土支田支店	179–0076	東京都練馬区土支田 4–3–1	03–3922–3663
中野区	中野坂上支店	164–0011	東京都中野区中央 2–2–2	03–3363–6121
台東区	浅草支店	111–0032	東京都台東区浅草 6–2–1	03–3874–4125
杉並区	下井草支店	167–0022	東京都杉並区下井草 2–44–3	03–3396–7351
中央区	日本橋支店	103–0001	東京都中央区日本橋小伝馬町 4–2	03–3663–1691
西東京市	田無支店（仮店舗）※	188–0011	東京都西東京市田無町 4-2-16	042–465–0111
埼玉県	志木支店	353–0004	埼玉県志木市本町 5–19–22	048–472–3211
	蕨支店	333–0851	埼玉県川口市芝新町 9–10	048–268–1211
	朝霞支店	351–0011	埼玉県朝霞市本町 1–19–54	048–466–1100
	戸田支店	335–0022	埼玉県戸田市上戸田 2–1–16	048–441–1161
	浦和白幡支店	336–0024	埼玉県さいたま市南区根岸 5–18–8	048–838–0811
	新座支店	352–0011	埼玉県新座市野火止 6–3–26	048–480–0711

※田無支店は店舗建替え工事のため令和６年５月より仮店舗にて営業しております。

ATMのご案内

- ご利用時間　田無支店仮店舗を除く全店　平日　午前 8:00 ～午後 9:00　土曜・日曜・祝日　午前 9:00 ～午後 5:00
  田無支店仮店舗の ATM は平日午前９：00 ～午後３：00 とさせていただいております。
- 当金庫のキャッシュカードをご利用のお客さまは、当金庫 ATM での入出金手数料が 365 日無料でご利用いただけます。
- 当金庫の ATM は、全て視覚障がい者対応機種となっております。

東京信用金庫の概要（令和６年３月 31 日現在）

名称	東京信用金庫	会員数	38,505 名
（英文表示	The Tokyo Shinkin Bank）	出資金	6,101 百万円
所在地	東京都豊島区東池袋 1-12-5	預金	1 兆 2,168 億円
電話番号	03（3984）9111（代表）	貸出金	7,610 億円
ホームページ	https://www.tokyo-shinkin.co.jp/	店舗数	30 店舗
創立	昭和31（1956）年１月１日	常勤役職員数	627 名（うち常勤役員９名）

地域とともに

令和６年7月発行
東京信用金庫　経営企画部

VEGETABLE OIL INK
環境に優しい植物油インキで印刷しています。

Fontworks UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。